

報道機関各位

交通・地域社会部 地域交通・連携課

高校生海外フィールドワークチャレンジ2024参加チームを決定しました

県では、本県の近い将来を担う高校生が、自分の可能性と将来に希望を抱きながら世界を相手に活躍できるグローバル人材に育つよう、今年度から「高校生海外フィールドワークチャレンジ」を実施しており、参加チームの募集を行ったところ、36チーム（学校数23校）から応募がありました。

書面審査を通過した10チームのプレゼンテーション企画競技会による審査の結果、下記のとおり6チームを採択することとしましたので、お知らせします。

記

1 採択チーム（6チーム）

学校名(チーム名)	テーマ名称	渡航先	フィールドワークの概要
青森東高校 (Sustainable Scallopers)	持続可能なホタテ養殖とブルーエコノミー ピュージェット湾回復 総合計画に学ぶ！	アメリカ シアトル	持続可能なホタテ養殖を陸奥湾で確立するために、ワシントン州で経済活動と環境保存を両立させている事例及び組織の在り方について調査し、陸奥湾におけるブルーエコノミーの在り方を明らかにする。
弘前高校 (Hygge(ヒュッゲ))	食品ロスへの取り組み ～デンマークと日本～	デンマーク	食品ロス削減に貢献している店やアプリの提携先を訪問し、実際の取組を調査するとともに、デンマークの人々の食品ロスへの意識や日常での行いを学び、日本の食品ロス問題の改善に繋げる。
八戸高専 (国立高等専門学校 機構八戸工業高等専門学校)	青森県のITデジタル 推進化	アメリカ サンフランシスコ	青森県のデジタル化に向けて、シリコンバレーの企業や学校、カリフォルニア工科大学に出向き、最先端の技術を学び、県内小中学校に得た知識を講演することで、青森県を日本のシリコンバレーにする。
八戸聖ウルスラ学院 高校 (ウルスラ防災調査班)	Project U～台湾の 技術で青森を救う～	台湾 台北・花蓮	台湾について学びながら、特に防災分野についての調査を行い、その知見を青森や東北、日本の防災対策に提言していく。

田名部高校 (medical six JK)	本場イギリス版のイギリストーストを製作しようプロジェクト	イギリス ロンドン	青森県の短命県返上を達成するための一つの手段としてまだ日本では広がっていないパンの減塩を成功させた功績のあるイギリスでパンの減塩についての具体的な内容や詳細を調査する。
大湊高校 ("First Penguin" ファーストペンギン)	防災を日本の文化に！ 下北ジオパークを日本の宝に！	台湾 台北・花蓮	日本を上回る災害支援を実現している台湾での防災フィールドワーク、日本ジオパーク全国大会に向けたジオパークフィールドワークを行い、地元へ還元する活動を行う。

2 企画競技会の開催概要

- (1) 日時 令和6年6月12日(水) 12時30分～16時30分
- (2) 場所 青森県観光物産館アスパム 5階 「あすなろ」
- (3) 内容 書面審査を通過した10チームのプレゼンテーション及び審査
- (4) 審査員 4名(留学支援専門家、学識経験者、青森県)

3 参考(支援内容)

高校生が自ら企画した海外体験に係る費用の支援

(欧米等：1チーム上限520万円程度 アジア地域：1チーム上限240万円程度)

報道機関用提供資料	
担当グループ 担当者名	交通・地域社会部地域交通・連携課 人づくりグループ GM 玉熊 留美
電話番号	直通 017-734-9133 内線 2734
報道監	交通・地域社会部次長 奥田 昌範